



第181号

編集発行

愛知学院大学

事務局 庶務課

☎ 470-0195

愛知県日進市岩崎町

阿良池12

電話〈0561〉73-1111(代)

経済学部経済学科

平成25年4月開設

本学は、平成25年4月に新たに経済学部経済学科を新たに開設する(5月25日、文部科学省に設置届出済)定員は、250名。

昭和28年に商学部商学科を開設しスタートした本学は、大学8学部17学科を擁しているが、経済学部新設に伴い9学部を擁する総合大学と生まれ変わる。

また、商学部・経営学部・経済学部・ビジネス系3学部は、2年次生から4年次生までの3年間を、平成26年4月より新たに開設される名城公園キャンパスにて講義を行う。

経済学部の設置目的は、本学の建学の精神である「行学一体・報恩感謝」に基づいて、経済学の基礎的および専門的な知識を幅広く学び、その実践的応用によって現代経済の構造変容の実態と新しい課題を適確に把握し、その本質を自らの力で析出し、課題解決のための適切な方法を構想しうる学問的基礎を備えた社会人を養成するとともに、それを通じて人間的共感と社会的公正を基礎とする豊かな経済社会の実現に寄与することにある。

設置の趣旨
(1)現代の経済活動の仕組みと

趨勢を理解し、経済政策の内容と意味を深く読み解くことができる「経済政策に強い社会人」を養成する。経済学の各領域をバランスよく熟知し、経済現象と経済政策を十分に理解して、企業戦略の立案と展開に積極的に関与することができ、ビジネスパーソン、および経済学的な思考と方法を身に付けて経済政策の解析と立案を実践できる公務員や民間研究員を養成する。

(2) 中部圏の産業、金融、行政などの中心的な集積地としての名古屋都市に立地する特色を生かし、中部圏の地域経済にかなう理論的ならびに実践的な教育を展開するとともに、経済の第一線に立つ民間企業、シンクタンク、行政との連携のもと実践的な教育を進めるなかで、グローバルな経済環境の中における中部圏経済の特性や位置づけに関する広い視野と高い分析力を有する「グローバルなビジネスパーソン」を養成する。

(3) 新キャンパスには経済学部、法学部、経営学部のほかに商学部と経営学部が移転するため、三学部の連携による総合的ビジネス教育を展開する。キャンパスの立地上の利点を活用して、最先端の実践的なビジ

大学評価・学位授与機構評議員会

副会長に小出学院長再任される。

国立大学の大学評価や私立大学等の学位授与を行う本機構の重要事項を審議決定する評議員会(会長佐々木東大元総長)の副会長に小出学院長が再任された。東大・京大総長らが委員であり、第IIクールの入る大学評価の先導的役割を担う機構の責任は大で小出学院長に期待される。

向性を明確に見通すことができる「経済政策に強い社会人」

② 中部圏経済を担うグローバルなビジネスパーソン

マクロな経済環境の中における中部圏経済の特性や位置づけに関する高い分析力を有し、地域(ローカル)経済をグローバルな視野から双軸的に捉え、新たな経済状況に柔軟に対応して問題解決に貢献できる「グローバルなビジネスパーソン」これらのことを目的に、経済学の基礎的および専門的な知識を幅広く学び、その実践的応用によって現代経済の構造変容の実態と新しい課題を自らの力で析出し、その本質を適確に把握し、課題解決のための適切な方法を構想しうる学問的基礎を備えた社会人を養成するとともに、それを通じて人間的共感と社会的公正を基礎とする豊かな経済社会の実現に寄与することにある。



就任挨拶

後援会会長に選任されて



後援会会長
水野 一樹

去る5月13日後援会総会に於きまして後援会会長という大役に選任され、就任致しました水野でございます。伝統ある愛知学院後援会の会長という重責を小出学院長先生、大野学長先生をはじめ教職員の皆様のご指導の下、会員の皆様のご協力を頂き、微力ではございますが、1年間全うしてまいりますのでよろしくお願い致します。

さて愛知学院は曹洞宗により明治9年開学以来136年の歴史と伝統を持ち、中学・高校・大学・大学院を備えた中部地方屈指の総合学院であります。

なかでも大学は現在8学部17学科9研究科12専攻、短期大学部を備え、平成25年学と共同して会員の皆様のご支援により経済学部経済学科も新設されます。また緑あふれる50万㎡の広大な日進キャンパスをはじめとする現在の3キャンパスに平成26年には名城公園キャンパスも加わり、学生総数1万2千人を超える中部地区最大級の規模を誇る総合大学となっております。

また、建学の精神として「仏教精神、特に禅の教養を基にした『行学一体』の人間形成に努め、『報恩感謝』の生活態度を基に社会人を養成し、広く社会に貢献できる卒業生を輩出したい」という志を、少子化問題が深刻化し定員制の大学が半数を占める中、時代とともに良いものに常に改善をし、常に新しいものにチャレンジをして行く経営方針により、成長、発展し続けています。図書2万冊の購入助成、またご支援ご協力をお願い申し上げます。また夏休み改題して心より敬意を表するものであります。

大学は学問知識の習得の場であることは言うまでもありませんが、それと共に学生生活が、東日本大震災の被災地であり、また岩手県陸前高田市へボランティアの派遣事業への助成も行っております。

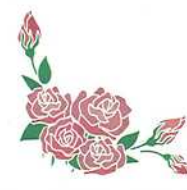
活を通じて、豊かな人間性を養う重要な場でございます。しかしながら現代のような複雑化した社会において、立派な社会人に育て上げるためには是非とも大学と保護者が協力していかねばなりません。大学に入学したから「大学で学ばせ」、大学生だから「大学に任せ」では、大変な負担を強いることになります。大学に入学したから「大学で学ばせ」、大学生だから「大学に任せ」では、大変な負担を強いることになります。大学に入学したから「大学で学ばせ」、大学生だから「大学に任せ」では、大変な負担を強いることになります。

三、課外活動・厚生関係助成
本年も硬式野球部が5年連続で明治神宮大会に出場し、惜しくも準決勝で亜細亜大学に敗れましたがベスト8と大変健闘致しました。その他にもいろいろな競技で優秀な成績を収めております159団体のクラブに対して活動費を密に、ご子女の教育に、健康診断の助成、就職活動のための採用担当者との懇談会も開催致しております。また和28年開学当初から特に「親学入学」と称して後援会を組む奨学金助成、入通院等に対する独自の災害共済会への助成を致しております。昨年度より万が一の自然災害に備え、非常食や飲料水を購入備蓄し、防災対策を充実しております。

四、施設関係助成
平成22年の教学センターに引き続き、本年補元キャンパス4号館完成し、教育施設と共に食堂も充実致しました。また平成26年には名城公園キャンパスも創設され、それに伴ういろいろな設備・備品等への助成も行う予定でございます。

後援会はこの様に子供たちが安全・快適なより良い教育環境で充実した学生生活を送れるよう大学と共にサポートしてまいります。

今後とも会員のみなさまのご支援ご協力をお願い申し上げます。





夏休み、自由な時間、 たっぷり時間をかけて

教務部長

竹市 良成

4月から始まった24年度春学期、早いもので15週の授業期間を過ぎ、定期試験も終わりのよい待望の夏休みを目前にしている頃と思います。

現在、日本では教育の自由化の名のもとに種々の新しい試みがなされております。コミュニティ・スクールなどはその代表的なものと云えます。これまで長い間、日本の教育は中央集権的教育行政によって、画一をキーワードに実施されてきましたが、ここに来て教育に直接関わる地元の人々の考えを取り入れた、いわば手作りの教育も自由化の流れによって生まれてきています。政治の事は疎いのですが、政治の世界でも、従来までの二大政党以外に地方を拠点とした新しい動きがあります。本学に学ぶ学生の皆さんは新しい時代を拓く重要な役割を担う人々です。夏休みを前に皆さんに躍動感を持って活躍して欲しいとの願いを込めて、今から65年前に文部省が作成した『学習指導要領(一般篇)』(試案)(1947・3・20)のお話をします。この巻頭第一番に、「今我が国の教育は、これまでと違った方向にむかって進んでいる。」という言葉があります。戦前までは文部省が決めた内容及び方法を有無を言わず、全国一斉、一律に徹底して教育するが求められていた訳です。この新しい『学習指導要領(試案)』は、戦前とは正反對の学校や、教師の自由にして自主的な教材の採用や創作、研究を保証しようとしたものです。

更にこの『学習指導要領』につけられた(試案)について文部省は、「この書を読まれる人々はこ

れが全く試みとして作られた事を念頭におかれ、今後完全なものを作するために、続々と意見を寄せられたい。」と書いています。この新しい『学習指導要領』の文部省の説明会では、説明者は「これは文部省の著作なんです。実際のものは先生方に作っていただくんですよ。」と笑いながら答えたと言っています。この説明会に参加した人々の中の多くが、駆け出しのような躍動感を感じたと記されています。

1946年8月に発足した教育刷新委員会において阿部能成氏は、今後の教育改革の基本に、①教育における公正な民意の尊重、②教育の自主性の確保と教育行政の地方分権の2点を特に強調していました。『学習指導要領(一般篇)』を試案としてまとめたことは、戦後教育のあり方を模索中の教師達にどれほどの勇気を与えた事か想像にたたくありません。それは「学校や教師の自由にして自主的な教材の採用や創作・研究を保証」していたからです。

今、時代はこの時と同じく、自由、自主、をキーワードに新しい時代の流れを作っています。この新しい次代を担う皆様、我々が新しい時代を築くという自負心と自身を持っていただく事が重要です。夏休み自由な時間、たっぷり時間をかけ、これからの時代を自分はどう生きるか、自分一人だけでなく、友達と一緒に語り明かす時を持つてください。



夏休み 君は何に挑戦!!

学生部長

黒神 聡

昨年のこの欄に、私は次のように書き出しました。

大地を切り裂いた大地震、尊い多くの生命と人々の営みを一気に薙ぎ倒した巨大津波、故郷をも奪い消し去ろうとしている原発事故は、私達の精神、生き方をまた大きく揺さぶりました。

この大地震で、自らの生命の危険を省みず、人を救助するため、あの巨大津波の犠牲になった可能性のある私達の大切な学友の一人がいる。四ヶ月経たずとも行方不明・・・、痛感の極みであります。

この奇特な行動をとられた学友、大萱生寛海さんの葬儀は、今年5月故郷大垣町、江岸寺で行われました。本学の友人、大学からも代表が参列させて頂きました。改めて、心よりご冥福をお祈り致します。

私は東海大地震を抱えております。東日本大震災の事を決して忘れてはなりません。

さて、今回の春学期定期試験は、各自それぞれの感想を持って無事終了した事と思います。大学生活における「軸」は、言うまでもなく学業であり、その総括は多くの場合、試験という形で学業の理解度を問われます。それだけに、自らの誇りと自負心にかけて真正面から正々堂々取り組まねばならないのです。一人の不正行為者が出ない事を切願しています。

春学期の定期試験が終わると待ち待った夏休み。多くの4年生の人は、一層本格的な就活に突き進む事でしょう。1年生から3年生の学生も、それぞれの課題、



夏休みに 考える

キャリアセンター部長

酒井 邦雄

学生諸君は夏休みを迎え、いろいろなプランに胸躍らせていると思います。東日本大地震による被災地へのボランティアを考えている人も、海外旅行を計画している人も、夏中スポーツやレジャーで楽しもうと考えている人もいるかもしれません。今のところ何も計画していない人、あるいは様々なことを計画している人も、少しの間自分自身の将来について考えてみませんか。将来どんな仕事をしたいのか、どんなことをしたいのかを漠然とでも良いから、考えることです。

どうしても思い浮かばないという人は、興味のあるスポーツ選手の伝記や企業経営者の自叙伝、あるいは有名企業の歴史などを読むというのはいかがですか。長島選手や本田宗一郎、松下幸之助の伝記が『私の履歴書』(日本経済新聞社)で読むことができます。本学の図書館には、『私の履歴書』は142冊あります。

また、豊田佐吉から始まり、トヨタ自動車を含むトヨタの150年の苦闘の歴史を読むのもおもしろい。(佐藤正明『ザ・ハウス・オブ・トヨタ(上)(下)』(文春文庫)あるいは、クロネコヤマトの創業である小倉昌男の福祉事業への取り組みには感動すること請け合いです。障害者の人が初めての給料でお母さんにカレライスをおごるといふ話は涙なしには読めません。(小倉昌男『福祉を変える経

営』日経BP出版社) また、アップルの創業者であるジョブズの伝記を読めば、彼の奇人さとして知られるが圧倒的な迫力で迫ります。(ウォルター・アイザックソン『スティーブ・ジョブズ(上)(下)』講談社)

また、企業体験をすることでもいいと思います。もし、あなたがアルバイトをしているなら、その店あるいは企業について、調べてみるのもおもしろい。実際に経験すること、商品の配置や品揃え、時には企業の経営方針に興味や疑問がわくかもしれません。社長が何を考え、どのような戦略で経営しているかを、社長自身に聞くというのはどうですか。インターンシップに参加し、企業体験をすることも良いと思います。挨拶、電話のマナー、仕事の段取り、人とのコミュニケーション等、学ぶことが多すぎてカルチャースタッフを受けるかもしれません。もしかしらば、自分のふがいなさに落ち込む人も、いるかもしれません。しかし、これはすばらしい経験です。社会に出れば、社会のマナーやルールがあります。これらの経験をすることで、友達に一步リードしたかもしれない。自由な時間がたっぷりある夏休みに、自分自身の心の内面や自分の将来を考えると、貴重な体験をぜひ試みて下さい。

平成24年度支部懇談会 盛況のうち全日程終了

今年は新たに飯田会場、山口会場、大分会場を設け、全国24会場で開催された支部懇談会は、全会場とも多数の後援会会員の出席のもと開催された。



本学を会場とした名古屋支部懇談会も多数の後援会会員の皆さんが出席し盛大に行われた。当日はけやきテラス3階のホールに溢れんばかりの後援会会員の出席のもと開催され、水野一樹後援会会長・小出忠孝学院長・大野榮人学長の挨拶のあと、教務・学生・キャリアセンターによる全体説明、(株)パロマに内定した心身科学部健康科学科4年の林修平君による就職体験談の後、学部別に分かれそれぞれ熱心な話し合いが行われ、充実した懇談会となった。

卒業生・企業人事担当者 と大学との交流懇談会開催

7月6日(金)名古屋観光ホテルにて「卒業生・企業人事担当者」との交流懇談会が開催された。

懇談会には本学卒業生の企業経営者や人事担当者の方を招き、学長、学院長をはじめとする大学関係者や本学キャリアスタッフと情報交換をするなど、懇親を深めた。

企業からの参加者数は総勢280名であり、今後も学生に対する就職支援に協力いただく様をお願いした。

また、懇親会の開催前には、同会場にて「夏季企業就職面談会」が開催され、本学卒業生が多く在籍する37企業がブースを設け、本学学生のみを対象とする会社説明会が行われた。

学生達が熱心にメモを取る



2013年3月卒業生の 就職戦線と キャリアアセンダー

学内単独説明会・
アスリート対象企業説明会

中堅企業から、「内定を出したが辞退が多い」という言葉が多く寄せられました。

現4年生の就職活動は採用(就職)活動の早期化及び長期化を是正するため、昨年より2ヶ月遅い12月1日からのスタートとなりました(本年3月の卒業生以前は3年生の10月から始まりました)。

この影響により、学生は就職情報サイトがオープンする12月を待ち、翌月には会社説明会に参加するといったタイトなスケジュールを余儀なくされました。そのため業界・企業研究がなかなか進まず、学生たちが知っている有名企業や大手企業の他は、エントリーや説明会予約席すら埋まらず空席状態が続いたようです。

当地区の中堅企業もこの例に漏れず、エントリーは例年に比べると少なかつたと聞いています。そうした中で、学生たちの企業研究やエントリーが進んでいないならばキャリアアセンダーが学内に企業を招聘して説明会を行うことで、学生に企業研究やエントリーの機会をより多く提供できると考え、5月から毎日1社ずつ企業説明会を行ってきました。毎日多数の学生が参加し、企業での採用選考に進んでいます。現在も企業説明会は継続して行なっています。

なアスリート(体育会) 学生を対象に「アスリート対象企業説明会」を2回開催。これまでの採用実績やアスリート学生を積極採用の対象としている企業を招聘し、1回につき3社(上場・有名企業のみ)の計6社にご参加いただきました。学生の参加も多数あり今後の成果が期待されます。この説明会はアスリート学生の動向を把握したうえで、今後にも必要に応じて複数回開催していく予定です。

内定を獲得するために

小企業といっても業界No.1、No.1製品を持つているなどの特色ある企業が多数存在しています。これらの企業は学生には知名度がないため、採用活動に苦労しています。大企業を含め、そうした企業を集約しているのが、本学独自の求人検索サイト「求人検索NAVIGATION」です。本学に届いた求人情報が本学内のみならずインターネット環境があればどこからでも検索・確認できますので是非利用していただきたいと思っています。このサイトには企業からの求人のみならず行政機関や独立行政法人などからの情報も掲載されていますので、学生たちに積極的に案内しています。また、筆記試験を通過し、面接試験を控えている学生には、個別で模擬面接を行っていただきますので活用してください。就職活動を継続中(未内定者)や、内定は持っているが自分の合った企業をまだ探している(金)の学生のために、7月6日(金)には本学卒業生が多数在籍する企業、36社を集めた夏季企業展を行いました。本学の卒業生は12万人を数え、各業界に在籍しています。後輩を採用したいといった企業の方々にご参集いただき、毎年この企業面談会で多くの学生が内定を獲得しています。今年度も一人でも多くの学生の内定に繋がることを期待しています。

キャリアアセンダーの取り組み

入学時から「自身の将来のキャリア」を考えてもらうために、1・2年次の秋学期に「キャリアデザイン(2単位)」を行い、その授業の中で社会人基礎力(考え抜く力・前に踏み出す力・チームで働く力)を身につけるための講義を行っています。企業の人材担当者から直接話を聞くことや、実際に企業を訪問し仕事の内容や働き方をリサーチするといった授業内容になっています。2・3年次では「インターンシップ」を行っています。春学期に授業登録し、マナー・パソコン・企業コンプライアンスなどの一連の研修を終了し、夏休みの10日間、企業や役所で実地研修を行います。インターンシップを終えた秋学期に各学部で報告会と全体報告会を行い、他にあまり例を見ない科目のため人気の授業となっています。さらに、本年度から3年生以下を対象に「SPI対策講座」を無料で開講しています。採用活動の多くは、エントリー(応募)後にまず筆記試験が課せられます。筆記試験(SPI適性試験)をクリアしないと面接に進めません。SPI試験の内容は、言語問題(日本語、英語能力)と非言語問題(数的処理)高校で習った数(ま)の問題です。特に文系大生が苦手とするのが非言語問題です。この非言語の得点を高めるための無料講座を毎週「月・水・金の11時55分」に開講しています。いつからでも参加可能です。是非受講をお勧めします。また、就職活動を勝ち抜くために、自ら「資格」取得を目指す将来の方向付けを目指す学生に対して、エクステンションセンターは各種有料講座を執り行っています。代表的なものは公務員を目指すための公務員講座、金融・不動産・生保業界を目指すためのFP(ファイナンシャル・プランナー)講座、簿記講座、MOS試験(マイクロソフト)などがあります。自分の可能性を広げるために、積極的に

公務員受験について

景気低迷に伴い、公務員希望者が増加しています。昨年度は行政職9名、公安職78名を輩出しました。政府発表によれば次年度の国家公務員の新卒採用は抑制されるということです。現役学生のみならず、既卒者や社会人経験者からの公務員志望者も増え、さらに厳しく狭き門になると考えられます。公務員を狙う場合、大学の通常授業とは別に1年生から3年生までの3年間(4年生では総仕上げになる)で1000時間の公務員対策用の勉強が必要と言われています。できる限り早くから「公務員を目指す」という自分自身の気持ちを強く持つて勉強をし、まずは筆記試験を通過しなくてはなりません。筆記試験が通過した後は「面接試験」になります。公務員用の面接対策も行っていますので是非利用してください。公務員の「面接試験」でも人物重視の傾向が強まっていますので、コミュニケーション能力は特に必要とされます。クラブ、サークル、長期のボランティア、アルバイトなど他人と関わる経験も重要なスキルとなります。このように、公務員試験を突破するためには勉強も課外活動も充実させることが重要といえます。より早くからの準備が現実的合格への大きな鍵となります。キャリアアセンダーでは公務員専用の担当者を置き、公務員に特化したガイダンス等も開催しています。また、勉強の参考書等も多数揃えられていますので、積極的に利用していただきたいと思います。

アーカンソー大学フォートスミス校 交換留学説明会 開催

7月10日3号館3107教室において、アーカンソー大学フォートスミス校交換留学説明会が開催された。当日は留学を希望する学生20名が参加した。説明会の講師は、アーカンソー大学に在外研究で1年間留学された伊藤徳正商学部准教授が務め、アーカンソー大学の魅力等、先生が実際に現地へ撮影してきた写真を紹介しながら説明がなされた。アーカンソー大学との交換留学制度は、4年前から制度としてあるが、残念ながら今まで派遣実績はない。来年度の詳細は未定であるが、募集は今年の10月を予定。留学期間は2013年8月から12月を予定。詳細については国際交流センターまで問い合わせのこと。

西濃運輸(株) 大塚委利社長を招き 講演会開催

7月12日 けやきテラス3階ホールにて、経営学部で今年度より実施している寄附講座の一環として、西濃運輸(株)の大塚委利社長を招いて講演会が開催された。講演会は、「全国輸送ネットワークと今日の物流需要」と題し、1時間の講演で、物流のインフラで国民生活に寄与している西濃グループの物流ネットワークの実例をもとに、わかりやすく講演がなされた。当日は学生約300名が熱心に社長の講演に耳を傾けていた。講演会終了後、午後には西濃運輸(株)の会社説明会が2号館2107教室で開催され、3年、4年生の各学年に向けて説明が行われ、物流業界への就職を志望する学生が熱心に耳を傾け、メモを取る姿が見られた。

English Lunch Club 開催

7月12日 昼休みの時間、本部棟1階AGUSクエアにおいて、English Lunch Clubが開催された。この催しは、本学に留学にきている英語を母国語としている留学生と、本学学生が英語を通してコミュニケーションできる機会を設けようとして開催されたもの。本学への留学生の割合は中国からの留学生が大半で、中



寄付金で協力をお願い

本学では厚生施設の建替えなど、学生の福利厚生、教育環境の充実・向上のために各種施設の整備を進めてまいりました。今後もさらに教育環境の充実に努めたいと思っております。こうした事業費の一部に充当するために寄付をお願いを致しましたところ、多額のご寄付を賜り、厚くお礼申し上げます。

なお、引き続き次の要領で募集しておりますので、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2. お問い合わせ先
〒470-0195 愛知県日進市
岩崎町阿良池12
大学事務局庶務課
電話 0561(73)1111(代)

平成23年度寄付金で協力者

ご芳名録 (順不同)

ご協力ありがとうございました

丹下 靖武	堀内 家臣	館 雄純	古井 幸一	菱川 信雄	3口	福井 康雄	齋藤 勝太	守屋 英一	鬼玉 小百合	5口	今立 俊一	今西 康博	和 羊平	森 芳郎	10口	赤木 正彦	20口
北村 克彦	黒野 定彦	尾崎 史明	金原 康元	鈴木 康元	鈴木 信雄	杉山 則行	下村 琢夫	榎原 一朗	佐分利 清信	5口	木村 敏郎	山原 忠司	森 永一	三本 忠司	10口	吉沢 幸輝	左古 隆
中野 哲伸	柴田 謙一	岩越 裕之	伊里 繁行	高尾 宗男	石川 純一	長谷川 泰夫	稲垣 直樹	森 俊夫	齋藤 秀雄	5口	金子 豊	石原 正治	本田 修一	萩田 喜晴	2口	吉沢 幸輝	左古 隆
前田 章弘	野田 恵一	西尾 一成	中村 敦和	眞野 和博	根羽 純司	船戸 晴裕	富永 志津夫	作元 志津夫	高山 武光	5口	中村 武正	渡邊 正信	津上 達也	中村 育裕	池田 将規	齋藤 稔	池田 将規
大屋 啓明	岩野 昭彦	村田 周治郎	森 義明	中村 隆政	田野 百春	村松 隆行	青木 利夫	片田 恵	白田 宣裕	5口	杉野 龍一	千原 和夫	藤吉 豊美	吉成 正典	佐々木 秀美	波辺 清春	松井 雅和
長谷川 佳隆	高木 盛浩	廣瀬 孝則	神崎 浩士	石川 博久	和 伸夫	坂倉 純彦	久保 逸巳	原 卓郎	西井 進	5口	小島 浩和	加藤 英樹	宮下 公彦	岩倉 譲	石川 清文	安部 孝志	服部 孝志
田邊 裕光	金子 真二	井嶋 健二	武田 忠司	高橋 忠司	小栗 鉄男	祖父江 一雅	中 篤信	原 卓郎	西井 進	5口	小島 浩和	加藤 英樹	宮下 公彦	岩倉 譲	石川 清文	安部 孝志	服部 孝志
佐久間 和子	伊藤 康之	鈴木 一也	石川 幸弘	水野 修治	國近 親治	北岡 親治	福重 寿明	牧 守	鈴木 亘	5口	田村 俊郎	飯田 純一	渡邊 須美江	唐川 保夫	平下 恒一	佐々木 武彦	長野 直樹
酒井 敏之	外山 友之	徳地 義雄	関 喜博	吉岡 収也	田中 幸男	鈴木 隆司	松井 信行	北井 陽子	前田 慎二	5口	鈴木 陽子	村松 裕之	馬場 正則	中村 雅昭	坂部 卓也	阿部 常善	水越 孝太郎
吉田 光彦	岡本 雅敏	山口 耕市	大月 浩治	高村 義和	渡辺 志信	後藤 勝也	伊藤 啓二	佐藤 啓二	鈴木 啓二	5口	鈴木 啓二	田村 恵美	天雨 清成	佐藤 伸弥	鈴木 力矢	宮下 昌明	島田 政美
										5口	鈴木 啓二	田村 恵美	天雨 清成	佐藤 伸弥	鈴木 力矢	宮下 昌明	島田 政美

今年度本学は84件の採択があり、配分額は1億5030万円(直接経費配分内定額)で、本学がこの地域で活発な研究活動をしている証でもある。

今年度の内定一覧は下記のとおり。

文部科学省および独立行政法人日本学術振興会は、このほど「平成24年度科学研究費助成金」(以下、科研費)の配分について、機関別件数及び配分額等を発表した。科研費は、人文・社会科学から自然科学まで全分野にわたる、基礎から応用までのあらゆる独創的・先駆的な「学術研究」を対象とする「競争的資金」である。

平成24年度
科学研究費
配分決定平成24年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)・科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)配分一覧
(件数84件 直接経費配分額 150,300千円)

研究代表者氏名	所属学部	職	研究課題	内定額(千円)
佐藤 倫正	商学部	教授	国際会計の概念フレームワークに関する総合的研究	11,100
大澤 俊彦	心身科学部	教授	アルキルアミド型付加体をプローブとした脳内老化評価システムの確立と応用	11,800
夏目 長門	歯学部	教授	なぞモンゴル人は口唇口蓋裂患者が少ないのかー乳製品の予防効果判断ー	4,800
夏目 長門	歯学部	教授	口腔先天異常疾患関連遺伝子解析研究ー遺伝子バリエーションシステム観点からー	7,000
河合 達志	歯学部	教授	多様な骨形成因子複合化3次元造形スキャフォールドによる骨誘導性移植材料の開発	4,000
新美 照幸	歯学部	講師	ベトナム戦争による枯葉剤が先天異常ならびに腫瘍発症に及ぼす影響に関する調査	2,100
前田 初彦	歯学部	教授	新世紀に向けたアジアにおける口腔病理学の標準化と専門医化動向に関する戦略的調査	3,800
吉田 和加	歯学部	助教	ベトナム・メコンデルタの母子および家族における口腔領域のHPV感染の総括的調査	2,400
横田 充弘	歯学部	教授	生活習慣病の遺伝子リスクマーカーの信頼性に関する検証的疫学研究	5,200
南 亮海	歯学部	講師	発展途上国に対する口唇口蓋裂医療援助活動の効果を評価する指標	4,600
森田 一三	歯学部	講師	ソーシャル・キャピタルと口腔の健康要因に関する研究	800
末田 香里	心身科学部	教授	大豆製品・乳製品の食後高血糖抑制効果	1,300
野呂 忠司	文学部	教授	多言語指導が単語認知処理と読解処理の自動化に及ぼす影響	600
菊池 一隆	文学部	教授	第二次世界大戦期における地球規模での軍需の動向と構造研究	700
北住 将一	総合政策学部	教授	戦後ドイツ連邦体制形成における外圧性と内発性の交錯・融合	400
杉山 知子	総合政策学部	准教授	グローバル化時代のローカル・アクター：ラテンアメリカの人権NGOの発展と市民社会	500
竹内 信仁	総合政策学部	教授	地方自治体の財政の効率性・行政格差と財政破綻・財政改革	600
飯巴 寛	心身科学部	准教授	失語症患者と家族介護者に対する心理社会的介入プログラムの開発	500
山本 浩充	薬学部	教授	バイオフィルム感染治療、歯周病予防のための表面修飾ナノ粒子薬物キャリアの設計	800
橋本 和佳	歯学部	准教授	咀嚼・咬合が咀嚼能に及ぼす影響	700
菅原 利夫	歯学部	客員教授	パルカンが関与する上皮基底膜消失から検討した口蓋裂発生メカニズムの研究	1,000
宮澤 健	歯学部	客員教授	矯正学的固定源のための生体内吸収性メッシュ状インプラントシステムの開発と臨床応用	1,200
松原 達昭	歯学部	教授	歯周病がメタボリックシンドロームに及ぼす直接作用の解析	900
鍋倉 智裕	薬学部	教授	薬物トランスポーターと転写因子を標的とする抗がん剤耐性克服薬の開発に関する研究	1,000
尾関 伸明	歯学部	講師	3種類の幹細胞を用いた象牙質・歯髄複合体再生治療法の開発	600
福本 京子	歯学部	非常勤講師	Er：YAGレーザーの根管治療への応用	700
林 達秀	歯学部	講師	植牙化骨芽細胞シート・rhBMPによる骨再生系の確立	800
川口 美穂津	歯学部	助教	骨形成因子徐放性を有する矯正用セラミックスミニスクリューインプラントの開発	900
遠藤 哲也	教養部	講師	哺乳類における四肢再生系の構築	15,700
前田 満	文学部	准教授	研究業績公開促進費(学術図書)	1,100
大羽 恵美	特別研究員(RPD)	特別研究員奨励費	中央ベトナムにおける仏塔の研究	800
有賀 幸子(中村)	文学部	准教授	法廷通訳者の語彙・表現が心証形成に与える影響に関する研究	600
都築 正喜	教養部	教授	視覚障害学生の英語発音指導のための点字発音記号や音調符号および教材開発	1,800
田中 淳子	法務研究科	教授	所有権・境界と境界をめぐる総合的研究ー民法・手続法・実務による総合的アプローチ	600
丹下 博文	経営学部	教授	物流・ロジスティクス発展と中国への学術的な応用可能性に関する研究	700
岡本 真一郎	心身科学部	教授	ミス・コミュニケーションの社会心理学的研究	1,300
下村 淳子	心身科学部	講師	退職者就業支援を活用した新規採用者研修の課題と今後の展望	600
井上 誠	薬学部	教授	天然由来レチノイン酸受容体アゴニストの探索と免疫・アレルギー疾患への応用	1,400
村木 克彦	薬学部	教授	カチオンチャネルタンパク質の分解制御とその破壊による細胞異常	1,300
吉田 康夫	歯学部	准教授	歯周病原菌由来アミノ酸代謝物によるバイオフィルム形成と病原性への影響の解明	900
西川 清	歯学部	講師	共用ベクターを用いた難溶性性口腔癌気管への遺伝子導入・発現系の開発	800
鈴木 康弘	歯学部	准教授	革新的な生物発光イメージング法によるMMP-2関連タンパク質の分泌動態解析	1,300
有地 淑子	歯学部	講師	咀嚼筋痛の治療効果予測のための定量的超音波elastography診断法の確立	800
中田 和彦	歯学部	講師	ポリリン酸を用いた新しい医療用材料の開発	1,100
中村 好徳	歯学部	准教授	歯科用磁性アタッチメントの国際標準化の創成	1,300
栗田 賢一	歯学部	教授	歯髄幹細胞を用いた新しい末梢神経麻痺の根拠的治療法の開発	900
井澤 幸子	心身科学部	准教授	高齢者包括的栄養評価の介護福祉施設入所中の要介護高齢者の生命予後因子としての意義	400
中川 すがね	文学部	教授	近世瀬戸内の渡海船の研究ーその存在形態と商品流通・旅客輸送に果たした役割の解明ー	500
竹下 修子	文学部	教授	定量的・定性的分析を併用した日本の国際結婚カップルをめぐる家族形成の包括的検討	1,100
中西 守	薬学部	教授	次世代バイオ・ナノ遺伝子ベクターの構築と医療薬学への展開	1,200
藤原 泰之	薬学部	准教授	機能性有機金属錯体・錯体分子によるメタロチオネンの機能調節とその分子機構	1,300
福井 義男	歯学部	教授	歯科用金銀パラジウム合金の高温処理によるB2型規則相の析出と特異硬化挙動	2,300
尾澤 昌悟	歯学部	准教授	インプラント埋入荷重の動解析	1,800
片山 和男	心身科学部	教授	口唇口蓋裂ならびに口蓋裂唇部に対する心理的ケアに関する研究	1,500
吉田 憲司	歯学部	教授	口腔がん可視化による早期診断のための光イメージング法に関する基礎的研究	1,400
森田 匠	歯学部	講師	ウサギ咀嚼様運動時の咀嚼部位による下顎運動の変化と咀嚼筋活動の調節機構	1,000
後藤 滋巳	歯学部	教授	特異的破骨細胞抑制剤による効率的骨の移動と歯周病予防システムの開発	1,100
三谷 章雄	歯学部	講師	炎症性歯周組織におけるTh17細胞に対するIL-35の影響	1,600
林 潤一郎	歯学部	講師	歯周病細菌因子の解明を目指したブラーク由来臨床株の分離とそのゲノム解析	1,200
福田 光男	歯学部	教授	T-RFLPを用いた歯周病細菌と咽頭細菌の相互伝播の解明	800
石原 裕一	歯学部	准教授	IL-1Ra欠損マウスを用いた歯周組織破壊におけるIL-1Raの影響	2,200
加藤 一夫	歯学部	准教授	高齢者水泳による口腔バイオフィルムの構造と歯周への影響の定量的評価に関する研究	1,100
池田 やよい	歯学部	教授	生殖腺を欠く遺伝子破壊マウスを利用した性の分化分子機構の研究	1,900
芝 奈穂	文学部	准教授	リージェンツ・パークの成立過程を巡る19世紀英国都市公園の発展	500
森田 雄二	薬学部	講師	メタゲノムアプローチによる多剤耐性緑膿菌克服薬の探索・排出ポンプ欠損株の活用	1,200
片野 貴大	薬学部	助教	ポリアミントランスポーター群を標的とする新規抗がん剤ODSに関する基礎的研究	1,400
鈴木 裕可	薬学部	助教	黄連含有イソクノリノアルカロイドの糸球体腎炎治療候補薬としての応用研究	1,500
河合 利浩	歯学部	講師	白金ナノロイドの歯質接着への応用	500
宮前 真	歯学部	講師	下顎運動を反映した顎咬合の咬合とその機能に関する検討	600
井村 英人	歯学部	非常勤講師	口蓋形成後の口蓋裂発生メカニズムについてーMEOX2遺伝子に着目してー	900
西田 英作	歯学部	非常勤助教	動脈硬化発症時の血清アミロイドAの役割	1,300
上井 優一	薬学部	講師	有機アニオントランスポーターによるトリプトファン代謝制御機構の解明	1,100
波多野 紀行	薬学部	講師	TRPA1を介した細胞内Zn2+情報伝達機構による関節リウマチ病態制御	1,400
安彦 友希	歯学部	助教	Treponema denticolaの歯周病原性外膜タンパク質の機能解析	1,700
見玉 大介	歯学部	助教	神経-骨芽細胞共培養系における細胞間シグナル伝達機構の解明	1,300
近藤 久貴	歯学部	助教	交感神経活動による骨形成低下における抗炎症剤の影響	1,300
村上 景子	歯学部	助教	歯内治療における患者に提示可能な客観的評価方法の確立	1,000
石塚 恭子	歯学部	非常勤助教	破骨細胞形成に及ぼすニューロロペプチドの影響	1,000
成橋 昌樹	歯学部	助教	CO2レーザーを応用した歯根象牙質のアバタイトコーティング法の開発に関する研究	1,300
菊池 敏	歯学部	講師	炎症性骨代謝に対する糖尿病の影響の解明	1,700
竹田 真紀子	総合政策学部	講師	日本の大学英語教育におけるプログラム評価基準の構築	1,100
前田 太郎	法学部	講師	スイス及びオーストリアにおける企業責任法理の研究	900
中村 洋	歯学部	教授	幹細胞と脱細胞化マトリックスによる再細胞化歯髄モデルの構築	2,100
榎原 雅人	心身科学部	教授	心拍変動バイオフィードバック法は睡眠中の心拍系休息機能を高めるか?	300
				150,300

平成24年度 特待生選任式

平成24年度の本学特待生150人が6月6日の代表教授会で決定し、選任式が次のとおり行われた。

6月19日(火)

日進キャンパス

12時50分から

文学部・商学部

経営学部・法学部

総合政策学部

心身科学部

6月28日(木)

楠元キャンパス

11時55分から

歯学部

6月28日(木)

12時50分から

薬学部

この特待生制度は、前年度の学業成績が優秀であると同時に、人物が良好であることなどが受賞の対象となり、奨学金として年額30万円が給付される。

本年度は、文学部33人、商学部15人、経営学部20人、法学部21人、総合政策学部15人、心身科学部25人、薬学部12人、歯学部12人、外国人留学生3人の以上153人が特待生として選出された。

各代表者に、大野栄人学長から特待生証書が手渡された後、「この賞は平素の賜であり、これからも学生の自分たるを忘れることなく、勉学にそして学生生活の上でも他の模範となるよう精進していただきたい。」と挨拶があった。



その後、黒神学生部長の挨拶に引き続き、文学部宗文化学科4年柳瀬親環さんが謝辞を述べ閉式となった。

愛知大学野球春季リーグ完全優勝 全日本大学選手権ベスト8に！

愛知大学野球春季リーグ第6週第3日が5月14日、瑞穂球場で3回戦2試合が行われ、第1試合で愛工大を破り、4つ目の勝ち点を獲得。第2試合で名城大が敗れたため、2週を残し、愛院大以外が勝ち点を4に伸ばす可能性が消え、本学の5季連続44度目の優勝が決まった。5連覇は2002年秋に6連覇した本学以来。さらに、リーグ第7週の名商大戦に勝ち、3季連続の完全優勝を成し遂げた。

今季リーグも一つの試合は苦戦を強いられましたが、試合巧者の打線とフレッシュな投手陣で、着実に勝ち点を積み重ねた。

また、6月12日から開催された第61回全日本大学野球選手権大会(神宮球場ほか)では、1回戦で上武大学(関甲新学生野球連盟)と対戦し、3-1と勝利を収め、更に2回戦では、昨年の第60回全日本大学野球選手権でも対戦した東北福祉大学(仙台六大学野球連盟)と対戦し、2-1と勝利を収めた。



3回戦は亜細亜大学(東都大学野球連盟)と対戦。昨秋の第42回明治神宮野球大会では1-0で勝利を収めたが、今大会では今秋のプロ野球ドラフト会議で1位指名が有力視される大学球界屈指の好投手、東浜君(投手)と対等に対戦していたが、惜しくも0-3で惜敗した。

本学は昨年と同様ベスト8となり、近年の全日本大学野

清水孝廣君(商学部商学科4年) 4歳男児の命救う

7月22日午前10時半ごろ、岐阜県瑞穂市の犀川で4歳の男児が転落。近くに居合わせた清水孝廣君(商学部商学科4年)が飛び込み男児を無事救出した。

清水君によると、男児は清水君から5メートルほど離れた場所から一人で川をのぞき込んでいて、「危ないよ」と声を掛けようとした時、頭から転落した。

突然の事で何も考えなかったという清水君は救助のため川に飛び込んだ。

頭まで沈みかけた男児を抱きかかえると、おぼれた男児はパニックになって救出に向かった清水君にしがみつき暴れたが、清水君は高校時代に

修得した水難事故での救命方法を思い出し、無事男児の救助に成功した。

高校の授業では学校のプールに体操着で入り、水を吸った服がどれほど重いかわかった人を見た。清水君は男児の顔を水面に出し、頭を後に反らせるように気道を確保。男児に「もう大丈夫。すぐ助けるから。」と声をかけながら、パニックになった男児を落ち着かせながら岸まで泳いだ。

清水君の身を呈した勇気ある行動と、落ち着いた判断の行動に敬意を表したい。

日進市より「にっしん体操」普及貢献活動に対する感謝状

日進市が推進する「にっしん体操」の普及に大きく貢献したことに、本学心身科学部に対し、7月9日(月)に日進市より感謝状が贈呈された。

「にっしん体操」は、日進市が推進する「いきいき健康プランにのっとり」の柱である「メタボ(メタボリックシンドローム)予防」と「心の健康づくり」を推進するために作られた体操。体力に合わせて取り組めるように「基本版」「ゆったり版」「いす版」「子ども版」と4つの振り付けで構成されているため、子どもから高齢者まで手軽に親しめる体操。

心身科学部の佐藤み非常勤講師が「にっしん体操」の振り付けを考案。また、心身



平成24年度

古川学術研究振興基金

研究費 9名に交付

本年度の古川学術研究振興基金による学術研究費交付伝達式が6月19日(火)日進キャンパス学長室、6月22日(水)楠元キャンパス学院長室にてそれぞれ行われた。

古川学術研究振興基金は平成3年に古川善次郎氏(元大学後援会長)の寄付金を基に創設され、独創的で学術的に幅広く社会に貢献することが期待される研究に対し助成されるもので、本年度の交付者は次の9名に決定した。交付者と研究課題は次のとおり。

平成24年度 古川学術研究振興基金研究費 申請者一覧

学部	職名	名前	研究課題	交付金額(円)
文学部	教授	佐藤 悦成	曹洞宗瑩山派の展開と発展	300,000
心身科学部	講師	上野 有紀	肥満・糖尿病における酸化ストレスの関与とそれを抑制する食品因子の作用機構	300,000
商学部	准教授	秋本 昌士	マーケティングにおける「態度」研究の再検討	300,000
総合政策学部	教授	森下 英治	山間地域での自然エネルギー導入インセンティブ	300,000
薬学部	教授	佐藤 雅彦	生殖機能におけるメタルチオネン・Ⅲの新たな役割	300,000
歯学部	准教授	宮地 斉	家族性多数歯欠損(13本)症例の遺伝学的解析	150,000
歯学部	講師	中野 崇	障害児が持つ食行動・摂食機能の特異性について	150,000
教養部	教授	山口 均	T・S・エリオットの詩作品におけるエクフラシスの研究	300,000
短期大学部	教授	高阪 利美	喫煙に対する意識と唾液および尿中ニコチンによる受動喫煙の評価に関する研究	300,000

AGU図書館情報センター主催 第1回ブック・アピール・コンテスト

募集期間：2012年6月5日(火)～9月29日(土) 正午

募集要項：1. 内容は、推薦書籍の魅力をもとめたものとする。さらに、魅力(セールス・ポイント)を強くアピールするキャッチ・コピー(文字数は35字以内、絵文字・記号・数字も1文字に換算する)を書き添えてください。2. 文字数は、800字以上1200字以内(厳守)とします。3. 用紙はA4サイズとし、パソコンで記載してください(レイアウトは自由)。4. 応募用紙に書名・著者名・出版社名・出版年・応募者の所属学部学科・氏名・連絡先およびキャッチ・コピーを記載の上、表紙として付けてください。専用の応募用紙は図書館情報センター内、各カウンターにあります。図書館情報センターのホームページからも入手(ダウンロード可)できます。

審査方法：二段階審査(1次審査、2次審査)

審査基準：推薦書籍の魅力がアピールできているか。思わず読んでみたくなる、気にさせるキャッチ・コピーであるか。

表彰・賞の種類と賞品：2012年12月上旬表彰

- ①最優秀賞 1点賞状+図書カード(5千円)
- ②優秀賞 2点賞状+図書カード(3千円)
- ③佳作 3点賞状+図書カード(1千円)

入賞者に通知し、12月上旬の表彰式に出席していただきます。

留意事項：・応募は1人1篇とし、応募された作品は返却しません。・応募作品は、応募者自身の未発表、オリジナル作品に限り、入賞作品の著作権は主催者(図書館)に帰属します。・入賞作品と推薦書籍については、図書館情報センターにて公表・展示します。なお、推薦書籍については、整理次第、借り出しが出来ます。

問い合わせ先：愛知学院大学図書館情報センターブック・アピール・コンテスト係
TEL.0561-73-1111(内線5003～5005) FAX.0561-73-7810
E-mail: lib-info@dpc.agu.ac.jp

2012年

研修シーズン到来!

夏休みに入ると本学の年中行事である夏期海外語学研修や、新入生対象の永平寺一夜参禅が行なわれる。また、ゼミやクラブ活動の合宿も盛んに行なわれます。貴重な人やモノとの出会い、青春を謳歌できるこの機会を有意義に活用して、自己研鑽につとめて下さい。

海外語学研修 永平寺参禅



Bond University ボンド大学

ホームステイを通じ、生活習慣を実体験

■大学紹介
1987年にオーストラリア初の私立大学として設立された大学。クイーンズランド州ゴールドコーストの閑静な住宅地ロビッチ地区に立地し、学生数は約2000人。世界47カ国から留学生を受け入れ、予備講座を行う付属機関として「ボンド大学付属英語学校」も開設。スポーツ施設をはじめ

め充実した設備と教育環境が整っています。
■周辺環境
ゴールドコーストの中心サファーズパライスまでは車で15分ほど。海岸沿いのリゾートには無数の高層ビルがそびえる一方で、大学は静かな住宅地に位置し、水辺と自然に囲まれた高層で美しいキャンパスです。
■期間
8月4日～8月27日(24日間)
■コース内容
ボンド大学付属英語学校による約80時間の英語授業と様々



English Language Institute



市原啓子心身科学部准教授
http://www.bond.edu.au/english



University of Victoria ビクトリア大学

雄大な自然の中でのびのび英語にひたる

■大学紹介
ビクトリア大学は1963年の創立でバンクーバー島の南端に位置する清潔で安全、しかも眺めのすばらしいブリティッシュ・コロンビア州の州都にあります。大学キャンパスには、図書館・美術館・劇場・スポーツセンターなどの施設があり、研究面では特にアジア太平洋地域の研究が盛

んな大学です。
■周辺環境
カナダ最西端バンクーバーアイランドの中心地ビクトリアはイギリス文化が残るカナダ有数の観光名所です。大学構内や家・道路など街のいたるところに花が植えられ緑も多く、街の人々とはとても親切で安全な街です。語学力・海外生活に自信がない人でもとても溶け込みやすい最適な環境です。
■期間
8月4日～9月3日(31日間)
■コース内容

英会話力向上のため授業をはかのコースを延長して3週間半に渡って英会話の授業を行います。また、英会話以外の教養講座ではカナダの歴史・社会・経済・法律などの授業も行い、午後のアクティビティには、美術館や街に出かけてのブリティッシュ・コロンビア発見ツアーやホウエルウォッチングを行います。
English Language Centre
http://www.uvic.ca/elc
■引率者
河村好章薬学部教授
酒井祐太入試センター職員



The University of Edinburgh エディンバラ大学

AGU語学研修開始時から伝統校で語学力UPを目指す

■大学紹介
1583年に創設された大学で、キャンパスは街の中心にある法・人文・医学・音楽・社会科学部などがあるオールド・カレッジと理系の学部が集まるキングス・ビルディングに分かれています。大学の誇る応用語学研究所は優れたスタッフと教材を揃えており、研究所主催の語学研修に

は世界各国の人たちが参加しています。
■周辺環境
中世を体感できる街エディンバラは、優雅で威厳を保つ天然要塞として名高いエディンバラ城を中心に、伝統・建築・史跡遺産が歴史の重みを感じさせます。また、興奮醒めやらぬフェスティバル(Military Tattoo)によって私たちが魅惑の中世へと導いてくれます。
■期間
8月11日～9月4日(25日間)
■コース内容
英会話を中心にイギリスの歴



史、文化、経済、法律などを学びます。街に出ての課題や様々なアクティビティを行い、週1回のオプションナル HALF デーツアームも用意されています。



Institute for Applied Language Studies
http://www.iails.ed.ac.uk
■引率者
竹下修子文学部教授
鈴木一範庶務課職員

7月3日(火)、午後12時50分より日進キャンパス本部棟3階大会議室において、平成24年度海外語学研修壮行会が行われた。
当日は、大野榮人学長、島田雄仁後援会副会長の挨拶の後、引田弘道国際交流センター所長より今回の引率者と参加者代表の紹介があり、各コースの団長の挨拶と各コースの学生代表が語学研修に向けての抱負を述べる挨拶があり終了した。
異文化交流研修を十分に果たし帰国されることを期待します。



※福井県にある曹洞宗大本山永平寺は、今から約770年前の寛元2年(1244)道元禪師によって開創された「日本曹洞宗」の第一道場で出家参禅の道場です。
境内は約10万坪(33万平米)、

杉に囲まれた静寂なたたずまいの霊域に、七堂伽藍を中心に70余棟の殿堂楼閣が建ち並んでいます。
この静寂なたたずまいの中で説法を聞き、坐禅を行うなど、尊い修行体験を味得ることができます。

永平寺一夜参禅が今年も8月1日から開催されます。
この行事は、本学の建学の精神「行学一体・報恩感謝」に基づく伝統の研修行事で、日々の行事の中で厳しく真理を追求した祖師の精神に少しでも触れることによって、勉学や社会生活に生かすことを目的としています。坐禅をとおして人間形成に資するとともに、自立できる大学人となる一助として行われるものです。



永平寺一夜参禅

海外語学研修壮行会